

## 機械系，電気・電子・情報系合同シンポジウム

1. テーマ：「明日の主角 ものづくり技術者を育む」
2. 日 時：2004 年 10 月 1 日（金）9:30～12:00
3. 場 所：A 棟 2 F 第 3 講義室
4. 趣 旨

全国のポリテクカレッジでは、企業が求める高度化・高付加価値化に対応できる、高度な技能と技術を兼ね備えた「実践技術者」を育成し、これまでに多くの優秀な人材を社会に輩出してきました。このことは広く社会的に認知されており、文部科学省系の大学とは違う最大の特徴でもあります。しかし、今もって卒業生には社会的に認知された称号や資格が与えられていないという問題が残っています。このことは、学生の「品質保証」という観点からすれば、教育訓練のレベルの保持や学生の就学意識の高揚に深く関わるものと考えられます。

このシンポジウムでは、私たちが真に目指す「実践技術者」教育において、今教育訓練現場に何が求められているのかを討議し、今まで以上に社会に対して影響力のある「実践技術者」を育成するための方法論について考えてみたいと思います。

### 5. プログラム

開会挨拶（司会：国谷）

辻副会長挨拶

パネラー紹介（司会）

パネラー発表

休憩

事例紹介（各短大、大学校における学生の品質保証の取り組み紹介）

中田（北海道能開大）

陣内（関東能開大）

質疑・応答

まとめ（辻副会長）

閉会挨拶（司会）

### 6. パネラーおよび発表順序・発表内容（テーマ仮称）

谷口 忠勝（北陸職業能力開発大学校副校長）

「ポリテクカレッジに今何が求められているのか」

前田 晃穂（職業能力開発総合大学校教授）

「応用課程卒業生の社会的評価について」

橋場 章（石川職業能力開発短期大学校教授）

「電子技術科における技能教育の実践的取り組みについて」

浅野 正好（実践教育訓練研究協会研究員）

「実践技術士について」

八木 良尚（呉工業高等専門学校教授）

「高専の JABEE 認定への取り組みについて」

小林 辰滋（前高度ポリテクセンター所長）

「社会的影響力のある実践技術者を育成するための方法論について」